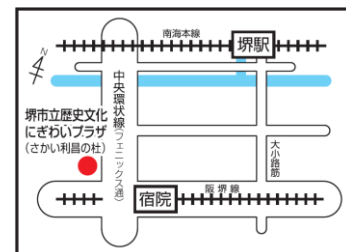


【堺市立歴史文化にぎわいプラザ（さかい利晶の杜）】



所在地：堺区宿院町西 2 丁 1-1
建築主：堺市
設計者：東畑・ダイシン設計共同体
施工者：橋爪・日野建設工事共同企業体



《講評》

歴史ある都市としての堺の魅力を見せる、新たなシンボルが誕生した。「千利休屋敷跡」に隣接し、その魅力も高めている。表通りに開けたダイナミックなガラス壁は、内と外をつなぎ建築物の威圧感を消している。逆に収蔵庫部分の外壁では、石を点在させた土壁が、堺の蔵建築の存在感を高める。茶室から「千利休屋敷跡」に視線を通すルーバー素材の鉄骨仕上げやサインボードの仕上げ等、素材表情の統一感など、イメージの統一が見事だ。周辺では「市中の山居」をテーマとする素朴な緑が、場所毎に異なる表情を見せる。緑を介して隣接する民間施設との緩やかなつながりも、魅力的な広がりを作り出している。市民投票の人気も高く、表現された「緑の環濠」は緑の育った後、市民の憩いの場となるだろう。
(藤本英子 委員)